

贈りたい 大賞

—大切な人に贈りたい1冊—

大賞受賞作

令和5年度 やまなし読書活動促進事業

音楽や映画は、大勢の人と一緒に楽しむことができます。テレビもスポーツ観戦も、友だちと一緒に楽しむことができます。ところが、読書だけは、一人だけのことです。それが読書の良さでもあります。一人で読んでいたのでは、ほんとうに本を分かったことになるでしょうか。大好きなあの人は、この本を読んだらどんなことを考えるのだろうか。同じ本を読んでもらいたい。そうすれば、その本のことが深くわかるだけでなく、その人のことがもっと分かり合えるようになるのではないのでしょうか。

山梨県立図書館 館長 金田一秀穂



山梨県立図書館

〒400-0024 山梨県甲府市北口2丁目8-1
TEL 055-255-1040 / FAX 055-255-1042
<https://www.lib.pref.yamanashi.jp/>

令和5年1月2日発行

たんにんの先生へ

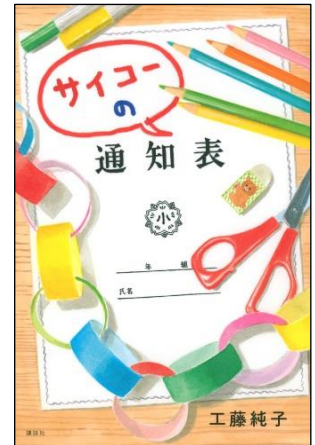
中学生以下の部

井上 結菜さん (秋山小学校)

『サイコーの通知表』

工藤純子／著 講談社

子ども達は通知表があるのに先生は通知表がないのは不公平だから、先生にこの本を読んでほしいです。私が通知表を作ってあげたいと思います。ゲームの時、おとなげないので△です。給食の食べる量は、◎です。やさしさは◎です。おもしろさも、◎です。歌のうまさも、◎です。じゅぎょうの分かりやすさは、◎です。



父

高校生の部

佐藤 ひまりさん (甲府商業高校)

『そして、バトンは渡された』

瀬尾まいこ／著 文春文庫 (文藝春秋)

主人公の優子は、血の繋がっていない森宮さんという男性と暮らしている。森宮さんが作る食事は、想いが詰まった美味しそうな食事ばかりだ。私の父が作る食事みたいだなと思った。毎日私のためにお弁当や夕食を作ってくれている。父の作る食事は私を支えている軸だ。日頃は伝えにくい感謝を、この本を通じて伝えたい。



1年1組のみなさんへ

一般の部

田中 りよかさん

『よーいドン!』


ビーゲン セン／作 山岸みつこ／絵 絵本塾出版

「よーいドン!」がんばりやさんのみんななら、きっと1ばんをめざしてはしるでしょう。先生はそんな一生けんめいなみんながだいすきです。でもね、1ばんになることが1ばん大切なことかな?さいごまであきらめず、えがおいっぱいでがんばることを大切にしてほしいな。そんなきもちがつたわりますように……。



贈りたい本大賞 優秀賞

- 石井 絢香さん（三村小学校）「ちょっと勇気のないあなたへ」
『どっちでもいい子』（かさいまり／作 おとないちあき／絵 岩崎書店）
- 小林 憲士さん（下山小学校）「おじいちゃん」『なきむしにかんぱい！』（宮川ひろ／作 小泉るみ子／絵 童心社）
- 小澤 理彩さん（駿台甲府小学校）「『どうぞ』がなかなか言えない人へ」
『どうぞのいす』（香山美子／作 柿本幸造／絵 ひさかたチャイルド）
- 中野 美織さん（甲陵中学校）「3年後、中学生になる妹へ」
『366日の感動物語 今日は何の日？』（木平木綿／編 学研プラス）
- 今井 愛梨さん（田富中学校）「1月の頃の私」『このあとどうしちゃう』（ヨシタケシンスケ／作 ブロンズ新社）
- 田中 日和さん（田富中学校）「陸上部の友達」『あと少し、もう少し』（瀬尾まいこ／著 新潮社）
- 笠井 瑠菜さん（身延中学校）「家族」
『5分後に思わず涙。世界が赤らむ、その瞬間に』（桃戸ハル／編著 学研プラス）
- 石丸 菜々美さん（山梨大学教育学部附属中学校）「入院中のおばあちゃん」
『伝言猫がカフェにいます』（標野凧／著 PHP 研究所）
- 野中 優さん（山梨大学教育学部附属中学校）「亡くなったピアノの先生」『蜜蜂と遠雷』（恩田陸／著 幻冬舎）
- 渡邊 円さん（山梨大学教育学部附属中学校）「心が疲れてしまった人へ」
『木曜日にはココアを』（青山美智子／著 宝島社）
- 花輪 かりんさん（北杜高校）「仲よしへ」『君の臍臓をたべたい』（住野よる／著 双葉社）
- 井上 瑠羽さん（甲府東高校）「友人」『赤毛のアン』（モンゴメリ／著 村岡花子／訳 新潮社）
- 望月 ひなたさん（甲府昭和高校）「父」『あつかったらぬげばいい』（ヨシタケシンスケ／著 白泉社）
- 浅野 雪さん（甲府昭和高校）「亡くなった祖父へ」
『最後だとわかっていたら』（ノーマ コーネット マレック／作 佐川睦／訳 サンクチュアリ・パブリッシング）
- 飯室 咲子さん（青洲高校）「祖母」『神様の定食屋』（中村颯希／著 双葉社）
- 伊藤 舞さん（青洲高校）「弟」『監督からのラストレター』（タイムリー編集部／編 インプレス）
- 井上 朱華さん（青洲高校）「同じ夢を持つ人々」『むかえびと』（藤岡陽子／著 実業之日本社）
- 斉藤 朱音さん（青洲高校）「祖母」
『102歳、一人暮らし。哲代おばあちゃんの心も体もさびない生き方』（石井哲代／著 文藝春秋）
- 米山 凜さん（青洲高校）「幼馴染」『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』（汐見夏衛／著 スターツ出版）
- 勝村 亜美さん（笛吹高校）「小学校からの友達」『かがみの孤城』（辻村深月／著 ポプラ社）
- 山口 彩菜さん（山梨高校）「友人」『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』（プレイディみかこ／著 新潮社）
- 雨宮 有里奈さん（都留高校）「祖母」『祈りのカルテ』（知念実希人／著 KADOKAWA）
- 大久保 綾奈さん（都留高校）「お母さん」『まだ温かい鍋を抱いておやすみ』（彩瀬まる／著 祥伝社）
- 石川 雄大さん（甲府商業高校）「"恋"をする友人へ」『盲目的な恋と友情』（辻村深月／著 新潮社）
- 大石 菜々美さん（甲府商業高校）「全ての人」『長いお別れ』（中島京子／著 文藝春秋）
- 小串 菜々美さん（甲府商業高校）「大切で、消えてほしくない人」
『世界から猫が消えたなら』（川村元気／著 小学館）
- 小池 亜弥乃さん（甲府商業高校）「子育て中のお母さん方」
『だいじょうぶだいじょうぶ』（いとうひろし／作・絵 講談社）
- 伏見 柚希さん（甲府商業高校）「友達」『余命10年』（小坂流加／著 文芸社）
- 森本 菜々美さん（甲府商業高校）「妹」『夢をかなえるゾウ』（水野敬也／著 飛鳥新社）
- 木下 久美子さん（一般）「三女へ」『にげてさがして』（ヨシタケシンスケ／著 赤ちゃんとママ社）
- 長井 優さん（一般）「父、母、兄、祖母」『その日のまえに』（重松清／著 文藝春秋）
- 橋村 圭乃さん（一般）「妹」『博士の愛した数式』（小川洋子／著 新潮社）
- 米山 弘恵さん（一般）「この夏、お姉ちゃんになる長女へ」
『ちょっとだけ』（瀧村有子／さく 鈴木永子／え 福音館書店）



学校賞

金田一秀穂館長賞 甲府市立甲府商業高校

中央市立三村小学校 上野原市立島田小学校 上野原市立秋山小学校

北杜市立甲陵中学校 中央市立田富中学校 身延町立身延中学校

河口湖町立河口湖北中学校

山梨県立北杜高等学校 山梨県立山梨高等学校



大切な人に本を贈ることは、あなたの“想い”を伝えること。

本は、あなたと贈られた人との心を通い合わせ、絆を深めます。

愛する人へ、大切な家族へ、かけがえのない友へ……。

もしあなたが様々な場面で、大切な人に本を贈るとしたら、
どんな本を、どのような理由で選んで贈りますか？

応募総数 3,875 点。みなさまからいただいた、たくさんの“想い”。

さまざまな“想い”を、ありがとうございました。